

日本大使館・JCAW 共催イベント開催報告

企画担当理事



2月27日(火)米国若手人材に日系企業の魅力を発信する日本大使館・JCAW 共催イベント、「Working Local, Thinking Global: Networking Night with Japanese Companies in the U.S.」を日本大使館旧大使公邸で開催しました。

当日は、ジョージタウン大学、ジョージワシントン大学、ハーワード大学、アメリカン大学、ジョンズホプキンス大学(SAIS)から日本語学科などの学生約50名、JETプログラムの若手OB/OGなどが30名程度、野村公使ほか大使館職員の皆様、商工会会員企業17社から27名が集まりました。

イベントでは、18時開場の後、第一部として18:30から野村公使ご挨拶の後、パネルディスカッションを実施し、その後、第二部として19:30より、ネットワーキングレセプションを開催しました。

第一部では、ワシントン地区の日系企業(米州住友商事会社、米国三井物産株式会社、Daikin US Corporation)で活躍するアメリカの大学、大学院OB/OG3名の方に登壇頂き、自己紹介の後、自社の事業紹介、日系企業で勤務することならではの経験、日系企業に就職するにあたって必要になる準備などを語っていただきました(ファシリテータ:日立製作所)。

質疑応答では、各社の職場の様子、なぜ日系企業を選んだのか、就職面接のときに主張すべき点は何か、など具体的な質問が会場からあり、活発な議論となりました。

第二部では、商工会の吉村会長から乾杯挨拶の後、来場の学生、JETプログラムOB/OG、大使館の皆様と、商工会会員企業の代表者・中堅社員の参加者の間で歓談が行われ、最後は野村公使に再度ご挨拶を頂き、和やかな雰囲気の中、閉会となりました。

開催にあたっては、参加企業により多くの関心を持っていただけるよう、参加企業名、各社サイトのURL(二次元コード)をリスト化したものを資料として来場者に配りました。

今回は、米国の若手人材と商工会会員企業間の初のネットワーキングイベントとなりましたが、日系企業の事業イメージアップに加え、商工会のプレゼンス向上につながる貴重な機会になりました。

準備にあたりましては、日本大使館の皆様との密な連携をさせて頂きました。会場の設営、準備を含めまして、大変お世話になりました。お礼を申し上げます。また、このような機会を持てますよう、今回の開催にあたっての改善点などを参考にさせて頂きながら、検討をしたいと考えております。次回開催をご期待ください。



以上